第409回 五島海区漁業調整委員会

日時：令和6年12月6日（金）9時45分開始

場所：五島振興局4階A会議室 長崎県五島市福江町7番1号

役割分担	進行内容など
事務局	定刻となりましたので、ただいまから、第409回五島海区漁業調整委員会を開催します。 それでは、開会にあたりまして、熊川会長からご挨拶をお願いします。
熊川会長	(挨拶)
事務局	ありがとうございました。
熊川会長	それでは、議事に入ります前に、本日の委員の出欠について、事務局より報告願います。
事務局	本日は10名の全委員が出席されています。 出席者が過半数を超えていますので、漁業法第145条の規定により、委員会が成立していますことをご報告します。
熊川会長	これより議事に入ります。今回の議事録署名人を指名したいと思います。慣例に従いまして、今回は「松尾委員」と「川上委員」にお願いしたいと思いますと思いますが、ご異議ございませんか。
各委員	異議なし。
熊川会長	ご異議もないようですので、今回の議事録署名人は、「松尾委員」と「川上委員」をお願いします。
熊川会長	本日の議案は、お手元の資料にもありますとおり、 第1号議案 新規の漁業許可に係る制限措置等の公示について（諮問） 第2号議案 長崎県漁業調整規則の一部改正について（諮問） 第3号議案 長崎県資源管理方針の変更について（諮問） 第4号議案 長崎県資源管理方針に関する知事管理漁獲可能量の設定について（諮問） その他 ①令和6管理年度におけるまあじの知事管理漁獲可能量の追加配分（報告） ② 令和6管理年度におけるまいわしの知事管理漁獲可能量の追加配分（報告）

	となっております。
熊川会長	それでは、第1号議案 新規の漁業許可に係る制限措置等の公示について（諮問） を上程します。事務局の説明を求めます。
事務局	まず、第1号議案、資料2ページをご覧ください。 県知事から諮問文が届いていますので、朗読させていただきます。 （第1号議案の諮問文 朗読） （資料説明） 以上で説明を終わります。
熊川会長	ただいま、第1号議案について説明がありましたが、何かご意見、ご質問等がありましたら、ご発言をお願いします。
各委員	（意見、質問等なし）
熊川会長	他にご意見、ご質問等もないようですので、第1号議案について、採決に入ります。
熊川会長	第1号議案 新規の漁業許可に係る制限措置等の公示について（諮問）につきまして、諮問原案どおりとして差し支えない旨、答申することにご異議ございませんか。
各委員	異議なし。
熊川会長	ご異議もないようですので、 第1号議案 新規の漁業許可に係る制限措置等の公示について（諮問）につきまして、諮問原案どおりとして差し支えない旨、答申することに決定します。 以上で、第1号議案を終了します。
熊川会長	続いて、 第2号議案 長崎県漁業調整規則の一部改正について（諮問）を上程します。事務局の説明を求めます。
事務局	お手元の資料8ページをご覧ください。 県知事から諮問文が届いていますので、朗読させていただきます。 （諮問文朗読） （資料説明） 以上で説明を終わります。

熊川会長	ただいま、第2号議案について説明がありましたが、何かご意見、ご質問等がありましたら、ご発言をお願いします。
各委員	(意見、質問等なし)
熊川会長	他にご意見、ご質問等もないようですので、第2号議案について、採決に入ります。
熊川会長	第2号議案 長崎県漁業調整規則の一部改正について(諮問)につきまして、諮問原案どおり改正して差し支えない旨、答申することにご異議ございませんか。
各委員	異議なし。
熊川会長	ご異議もないようですので、 第2号議案 長崎県漁業調整規則の一部改正について(諮問)につきまして、諮問原案どおり改正して差し支えない旨、答申することに決定します。 以上で、第2号議案を終了します。
熊川会長	続いて、 第3号議案 長崎県資源管理方針の変更について(諮問)を上程します。 事務局の説明を求めます。
事務局	お手元の資料12ページをご覧ください。 県知事から諮問文が届いていますので、朗読させていただきます。 (諮問文朗読) (資料説明) 以上で説明を終わります。
熊川会長	ただいま、第3号議案について説明がありましたが、何かご意見、ご質問等がありましたら、ご発言をお願いします。
各委員	(意見、質問等なし)
熊川会長	他にご意見、ご質問等もないようですので、第3号議案について、採決に入ります。
熊川会長	第3号議案 長崎県資源管理方針の変更について(諮問)につきまして、諮問原案どおり変更して差し支えない旨、回答することにご異議ございませんか。
各委員	異議なし。

熊川会長	<p>ご異議もないようですので、 第3号議案 長崎県資源管理方針の変更について（諮問） につきまして、諮問原案どおり変更して差し支えない旨、回答することに決定します。 以上で、第3号議案を終了します。</p>
熊川会長	<p>続いて、 第4号議案 長崎県資源管理方針に関する知事管理漁獲可能量の設定について（諮問） を上程します。事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>お手元の資料21ページをご覧ください。県知事から諮問文が届いていますので、朗読させていただきます。 （諮問文朗読） （資料説明） 以上で説明を終わります。 ご審議のほど、よろしくお祈いします。</p>
熊川会長	<p>第4号議案について説明がありましたが、何かご意見、ご質問等がありましたら、ご発言をお願いします。</p>
各委員	<p>（意見、質問等なし）</p>
熊川会長	<p>他にご意見、ご質問等もないようですので、第4号議案について、採決に入ります。</p>
熊川会長	<p>第4号議案 長崎県資源管理方針に関する知事管理漁獲可能量の設定について（諮問） につきまして、諮問原案どおり設定して差し支えない旨、答申することにご異議ございませんか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
熊川会長	<p>ご異議もないようですので、 第4号議案 長崎県資源管理方針に関する知事管理漁獲可能量の設定について（諮問） につきまして、諮問原案どおりとして差し支えない旨、答申することに決定します。 以上で、第4号議案を終了します。</p>
熊川会長	<p>続きまして、その他の件 ① 令和6管理年度におけるまあじの知事管理漁獲可能量の追加配分（報告） の事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>（説明） 以上で説明を終わります。</p>
熊川会長	<p>ただいまその他①について説明がありましたが、何かご意見、ご質問</p>

	等がありましたら、ご発言をお願いします。
草野委員	現段階での長崎県でのまあじの漁獲量はどうなっていますか。
事務局	今年の10月末時点での速報値となりますが、漁獲量が12,792トン、消化率で41%となっております。
熊川会長	まいわしについても分かりますか。
事務局	まいわしについても同じく10月末時点での速報値で、33,107トン、消化率で79%となっております。
熊川会長	他に何かご意見、ご質問等ございませんか。
各委員	(意見、質問等なし)
熊川会長	続きまして、その他の件 ② 令和6管理年度におけるまいわしの知事管理漁獲可能量の追加配分(報告)の事務局の説明を求めます。
事務局	(説明) 以上で説明を終わります。
熊川会長	ただいまその他②について説明がありましたが、何かご意見、ご質問等がありましたら、ご発言をお願いします。
各委員	(意見、質問等なし)
熊川会長	これで、本委員会ですべて終了しました。委員の方から、何かご意見、ご質問等がありましたらご発言をお願いします。
草野委員	今般、くろまぐろの漁獲可能量について、小型魚で10%、大型魚で50%の増枠となりましたが、小型魚を増枠することについては「2kg未満の小型魚の採捕量を現行水準以上に増やさない」という条件が付いています。 この条件をしっかりと遵守することが今後の増枠交渉でも重要となってくると思われるため、このことについて委員会指示を発令して頂きたいと考えていましたが、今回は県内での方針も定まっていないところであるため控えました。 しかし今後、委員会指示を発令すればインパクトがあるので、やはり考えておいて頂きたいということで委員の方々にもお願いしたいと思えます。
熊川会長	そういった条件があったことについて聞いたのは初めてですが、これは国の方で定めたものですか。

草野委員	<p>国際会議である北小委員会（WCPFC）で話合われた際のものです。</p> <p>日本が小型魚の増枠をする際、外国からは批判的な意見が多くある一方、長崎県では小型魚はメインの漁獲対象となっています。2kg未満の漁獲を我慢することで全体の枠が増えるならばその方が良いと考えられますし、福岡で行われたくろまぐろに関する説明会でも2kg未満の採捕を抑えた方が交渉しやすいとの話がありました。</p> <p>そのためには公的機関でしっかりと指示をした方が良いのかなと思います。</p> <p>現在長崎県では1.5kg未満を採捕しないという決まりになっていますが、委員会指示で2kg未満の採捕を抑えることがインパクトも大きいと思われましたので発言させて頂きました。</p>
熊川会長	<p>草野委員がおっしゃったことについては、今後の県の対応を見て、委員会指示については検討していくということによろしかったですか。</p>
草野委員	<p>県内で2kg未満の採捕禁止について一括で合意が取れると良いですが、国の方針では現行水準より増やさないという柔らかい表現になっていました。外国に対して日本は2kg未満の0歳魚は採捕していませんと言った方がインパクトがありますし、今後の増枠の交渉もしやすいと思います。</p> <p>0歳魚を獲らないことが資源保護に効果があると言われ、小型魚を対象とするひき縄漁業は国際的には悪とされている状況です。</p>
熊川会長	<p>今後の交渉をしやすくするためということですね。</p> <p>ただいまご意見がありました通り、県下での結論が出た後に、当委員会としては委員会指示について検討するということによろしいでしょうか。</p>
草野委員	<p>ちなみに、くろまぐろの資源管理が始まった時に小型魚は2000～2004年の平均実績の半分に抑えられましたが、大型魚は現行水準で減らされていませんでした。</p> <p>大型魚については今回の増枠を受け当初からさらに70%増枠されていますが、小型魚は半分に減らされたまま10数%しか増えていません。</p>
熊川会長	<p>委員会指示については、今後の県の状況がまとまった後、当委員会でも検討していきたいということでした。</p>
熊川会長	<p>他に何かご意見、ご質問等ございませんか。</p>
各委員	<p>(意見・質問等なし)</p>
熊川会長	<p>他に、ご意見、ご質問等もないようですので、事務局から何かございませんか。</p>
事務局	<p>事務連絡でございます。次回の開催予定は3月頃です。</p>

熊川会長	このことについて、委員の方からご意見、ご質問等ございませんか。
各委員	(質問、意見等なし)
熊川会長	他に、ご意見、ご質問等もないようですので、以上をもちまして本委員会を終了します。 お忙しい中のご出席、ありがとうございました。